

特長

- グリップアーム（爪）まわりの安全ガードで、ギヤなどがシャフトから抜けた瞬間や、爪がスリップして外れたときの爪の跳ね上がりを防ぐ安全なプーラーです。
- プーラーのセンターボルトは高トルクを発生するので、軽い回転力で大きな引抜き力が得られます。
- スリム化したテーパ形状のグリップアーム（爪）で、狭い場所でも確実にグリップできます。
- 2本爪、3本爪、内向き爪、外向き爪形状のプーラーをラインアップしました。
- 従来のプーラーは複数の作業者が必要でしたが、ポジロックプーラーはアーム（爪）が同期して動くので、一人での作業が可能になりました。

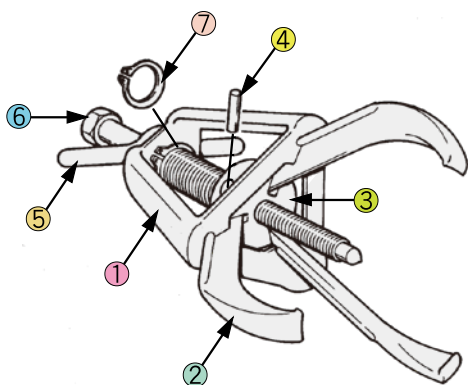


注意

プーラーを使用する時は必ず安全のために防護メガネを着用して下さい。

ポジロックプーラーの部品名・機能・使用方法

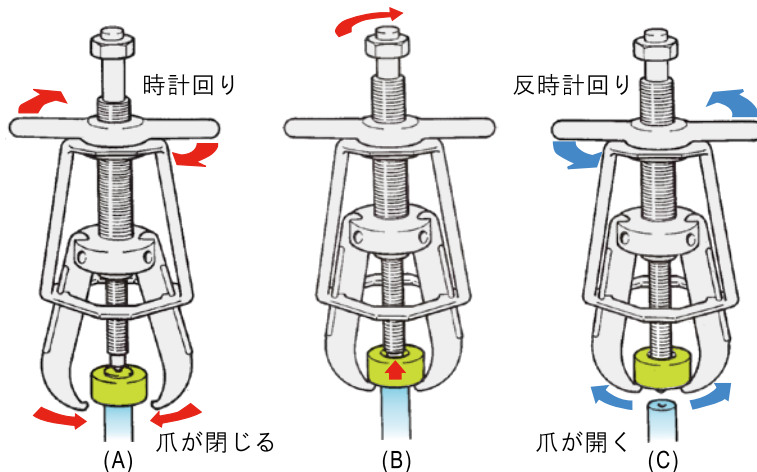
▼ EP 型（内爪式プーラー）



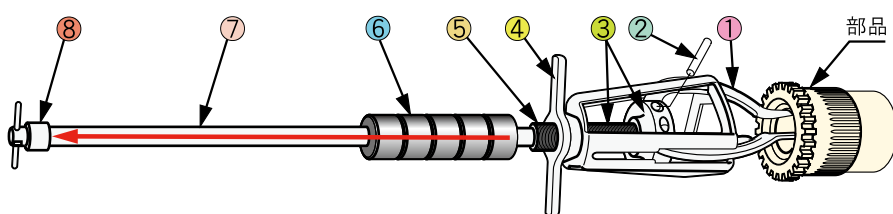
- ① 安全ガードはグリップアーム（爪）の跳ね上がりを防ぎます。
- ② 強靱な鍛造製のグリップアームで確実にグリップできます。
- ③ グリップアームヘッドはグリップアームの回転軸と、反力受けの働きをします。
- ④ ボールロックピンがグリップアーム（爪）の取外しと、取替えを容易にします。
- ⑤ Tハンドルはグリップアームの開閉に使用します。
- ⑥ センターボルトを手動工具で左右に回し、プーラーの軸力を増減させます。
- ⑦ スナッピングはプーラーシャフトを回せるように、安全ガイドにシャフトを固定し、さらにシャフトの取外しを容易にできます。

▼ 使用方法

- (A) 引抜く部品の周囲をグリップアームでしっかりと締め付けるためにTハンドルを時計回りに回して下さい。
- (B) 部品軸の中心に、プーラーの中心が合っているか確かめてください。手動の工具でセンターボルトを締め付けて部品を引き抜いて下さい。
- (C) 引き抜いた部品をプーラーから取り外すために、Tハンドルを反時計回りに回転させて、グリップアームを開いて下さい。



▼ EPPMI 型（外爪式プーラー）



- Tハンドル④を時計回りに回転させて、引き抜く部品の内側をグリップアーム①で強く固定します。ハンマー⑥を矢印方向へスライドさせて、強くストライキングカラー⑧へ打ちつけながら、衝撃力で抜いていきます。

- ① グリップアーム（外爪）
- ② ボールロックピンがグリップアームの取外しと取替えを容易にします。
- ③ グリップアームヘッドアッセンブリ
- ④ Tハンドルはグリップアームの開閉に使用します。
- ⑤ グリップアームヘッドチューブ
- ⑥ ハンマー
- ⑦ スライドロッド
- ⑧ ストライキングカラー

油圧シリンダ

油圧ポンプ

油圧バルブ

アクセサリ

油圧プレス

油圧工具

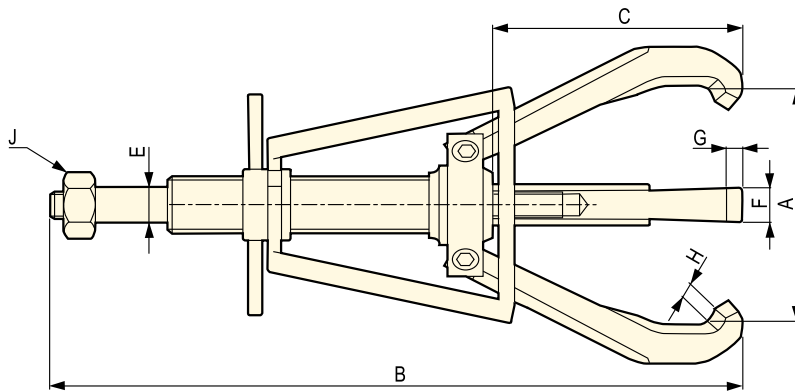
機械式ジャッキ

油圧クランプ

資料

EP型プーラー 仕様・寸法

▼ EP型 寸法図



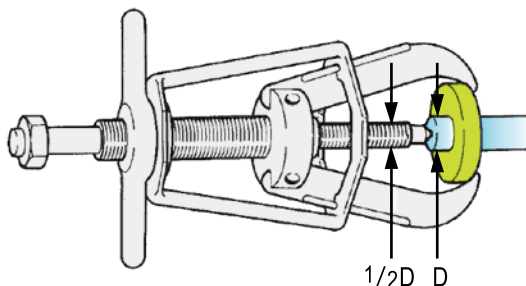
▼ 仕様・寸法表

型式	アーム本数	能力 (kN)	最大トルク (Nm)	寸法表 (mm)							六角ソケット寸法 (inch)	質量 (kg)
				スプレッド 最小~最大	全長	最大リーチ	センターボルト	爪幅	爪先すきま	爪先深さ		
				A	B	C	E	F	G	H		
EP-204	2	17	27	12 ~ 127	245 ~ 323	101	14	15	4.1	4.6	7/8"	1.4
EP-104	3	45	54	12 ~ 127	245 ~ 323	101	14	15	4.1	4.6	7/8"	1.8
EP-206	2	53	102	12 ~ 178	323 ~ 476	152	16	19	8.1	6.1	11/16"	3.2
EP-106	3	89	176	12 ~ 178	323 ~ 476	152	16	19	8.1	6.1	11/16"	3.6
EP-208	2	106	203	19 ~ 304	412 ~ 615	203	20	22	6.4	9.1	11/8"	5.4
EP-108	3	151	298	19 ~ 304	412 ~ 615	203	20	22	6.4	9.1	11/8"	6.4
EP-210	2	124	237	25 ~ 381	489 ~ 736	245	20	25	6.4	9.1	11/8"	5.9
EP-110	3	178	373	25 ~ 381	489 ~ 736	245	20	25	6.4	9.1	11/8"	7.3
EP-213	2	222	644	63 ~ 457	660 ~ 965	304	29	31	12.7	9.7	111/16"	17.2
EP-113	3	267	814	63 ~ 457	660 ~ 965	304	29	31	12.7	9.7	111/16"	20.0
EP-216	2	311	1085	76 ~ 635	800 ~ 1155	355	31	36	13.5	11.7	113/16"	25.8
EP-116	3	356	1153	76 ~ 635	800 ~ 1155	355	31	36	13.5	11.7	113/16"	30.8

⚠ 注意

作業に必要な手動式プーラーの能力を的確に判断して、正しい使用方法で使用して下さい。プーラーのセンターボルトの直径は、D寸法に対して最低 1/2 D の直径が必要です。

例 38mm の直径があるシャフトから部品を引き抜く場合、センターボルトが最低 19mm あるプーラーが必要です。



▲ EP-104 を使用してディーゼルエンジンからプーラーを引抜いています。



◀ プロテクター

標準プーラーのシャフト先端の防護とリーチ幅を増やすことができます。



◀ ロングアーム (長爪)

リーチ寸法懐とスプレッド(くわえ幅)を増やすために、ロンググリップアーム(長爪)が使用できます。但し能力は標準アームの25%減です。

油圧シリンダ

油圧ポンプ

油圧バルブ

アクセサリ

油圧プレス

油圧工具

機械式シャッキ

油圧クランプ

資料

ポジロックプーラー用アクセサリ(別売品)

▼ プロテクタ

型式	長さ (mm)	直径 (mm)	センターボルト 増加長さ (mm)	
				EPX 型
EPP-4	25	19	9	
EPX-4	50	19	38	
EPP-6	31	22	12	
EPX-6	50	22	38	
EPP-10	31	25	12	
EPX-10	50	25	38	
EPP-1316	50	35	21	

▼ オプションアクセサリ

プーラー型式	プーラー適合アクセサリ		
	シャフト プロテクタ	延長用 プロテクタ	ロング アーム
EP-204	EPP-4	EPX-4	—
EP-104	EPP-4	EPX-4	—
EP-206	EPP-6	EPX-6	—
EP-106	EPP-6	EPX-6	—
EP-208	EPP-10	EPX-10	EP-11054
EP-108	EPP-10	EPX-10	EP-11054
EP-210	EPP-10	EPX-10	EP-11054L
EP-110	EPP-10	EPX-10	EP-11054L
EP-213	EPP-1316	—	EP-11354L
EP-113	EPP-1316	—	EP-11354L
EP-216	EPP-1316	—	—
EP-116	EPP-1316	—	—



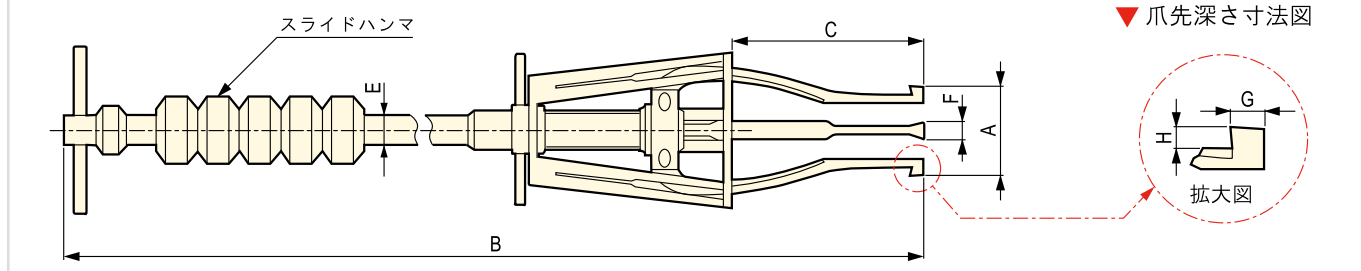
▼ ロングアーム (長爪)

型式	スプレッド (mm)	最大リーチ寸法 (mm)
	min. ~ max.	
EP-11054	57 ~ 381	245
EP-11054L	38 ~ 558	400
EP-11354L	38 ~ 762	508
※ EP-10554L	25 ~ 133	218

※ EPPMI-6 専用アーム

EPPMI-6 型外爪式プーラー 仕様・寸法

▼ EPPMI-6 型 寸法図



▼ 爪先深さ寸法図

▼ 仕様・寸法表

型式	アーム 本数	アーム 形状	最大 リーチ (mm)	スプレッド リーチ (mm)	スプレッド 最小~最大	スライド アーム 長さ (mm)	スライド ハンマ 質量 (kg)	寸法表 (mm)							
								スプレッド 最小~最大 A	全長 B	最大 リーチ C	スライド ロッド径 E	アーム(爪) 幅 F	爪先 すきま G	爪先 深さ H	質量 (kg)
EPPMI-6	3	標準	168	14 ~ 101	14 ~ 101	168	(1.1)	14 ~ 101	736	168	14.2	8	3.0	1.5	3.9
		ロング	218	25 ~ 133	25 ~ 133	218	(1.1)	25 ~ 133	787	218	14.2	8	7.6	4.6	3.9

◀ EPH 型 (油圧式)
ポジロックプーラー

詳細は 235 頁

◀ BHP 型 (油圧式)
マスタープーラー

詳細は 229 頁

◀ BHP 型 (油圧式)
クロスベアリング
プーラー

詳細は 230 頁



油圧式・手動式プーラーの概要

- ポジロックプーラーは、広範囲のサイズ、能力、形状の製品をラインアップしました。プーラーには手動式と油圧式があり、様々なアプリケーションに対応可能です。またプーラーの材質には高品質合金を採用しており、過酷な環境下においても、長期間安心してご使用いただけます。

油圧プーラーの特長



- 油圧プーラーの特長は、引抜く部品をバーナーで加熱したり、ハンマーで叩いたりする必要がありません。したがって安全で簡単に部品を外すことができ、部品に傷を付けたり、破損したりすることがありません。

ポジロックプーラーの特長



- ポジロックプーラーの油圧式、機械式とも、作業中に部品が外れた瞬間や、プーラーの爪が滑って外れた時などに、爪の跳ね上がりを防止する機構が付いています。この独自の技術である安全ガードは、作業中における安全性と工具の損傷防止機構の役割です。



警告

2本爪ヘッドにてプーラー用レグ(脚)とベアリングプーラーアタッチメントを組合せて使用する際は、安全のために必ず定格能力の50%以下でご使用ください。



注意

各プーラーの使用能力は、組合せるアタッチメントにより異なりますので、詳しい仕様条件については、当社までお問い合わせください。



注意

プーラーを使用する時は必ず安全メガネと作業用手袋を着用してください。